



季節風

発行所
「季節風」発行委員会

印刷所
有限会社エージーピー

新年あけましておめでとうございます。全国各地で勤務している航空気象群の隊員



航空気象群司令 年頭の挨拶

及「季節風」をお読みなさい。皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えました。

昨年、新型コロナウイルスの感染拡大が数回にわたり繰り返され、感染防止に最大限の注意を払う日々が続きました。また、未だ三年前の日常を取り戻せず、集合教育、訓練も難しく、新しい生活様式に基づく各種方策を模索し続けてまいりました。

そのような中、航空気象群各隊において、隊長を核として創意工夫し、任務遂行にまい進してくれていることに心から感謝するとともに、隊員諸官のたゆまぬ努力に敬意を表します。

私たちが取り巻く国内外情勢は、ロシアによるウクライナ侵攻、周辺国の軍事活動の活性化、経済の急激な変化等により、私たちは「変化への適応」を繰り返す日々を送っています。そして、これは今年も続くことが予想

か引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後に皆様のご健勝とご多幸を、また本年が皆様にとりまして素晴らしい年になりますよう心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

航空気象群は、航空自衛隊で最高の部隊となるよう、隊員一丸となつて、今年もさらに飛躍し続けます。どうか引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後に皆様のご健勝とご多幸を、また本年が皆様にとりまして素晴らしい年になりますよう心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

一等空佐 黒田賢俊



新年おめでとうございます。官、ご家族並びに航空気象群の隊員諸君、ご協力を賜っております。



航空支援集団司令官 年頭の挨拶

新型コロナウイルス感染症は、気の抜けない状況が続いているものの、新たな生活様式が定着し、様々な行事等が再開されるとともに、水際対策も段階的に緩和され、国内外の人の往来も活発になっているように感じます。

昨年は、コロナ禍における制約がありながらも、隊員の智恵と工夫で国際緊急援助活動等の国際任務や国内外の空輸、飛行支援任務等を遂行するとともに、航空支援集団として即応機動力の構築に向けた訓練等に邁進してまいりました。そして、昨年には厳しさと複雑さが増す安全保障環境において、国家安全保障戦略など防衛3文書が策定され、抜本的な防衛力強化に取り組むことが示されました。

今年、新たな計画の初年度を迎えるにあたり、引き続き変わらぬご支援

を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は、気の抜けない状況が続いているものの、新たな生活様式が定着し、様々な行事等が再開されるとともに、水際対策も段階的に緩和され、国内外の人の往来も活発になっているように感じます。

昨年は、コロナ禍における制約がありながらも、隊員の智恵と工夫で国際緊急援助活動等の国際任務や国内外の空輸、飛行支援任務等を遂行するとともに、航空支援集団として即応機動力の構築に向けた訓練等に邁進してまいりました。そして、昨年には厳しさと複雑さが増す安全保障環境において、国家安全保障戦略など防衛3文書が策定され、抜本的な防衛力強化に取り組むことが示されました。

今年、新たな計画の初年度を迎えるにあたり、引き続き変わらぬご支援

空将 森川龍介



謹賀新年

本年もよろしくお祈りします



航空気象群司令 部隊視察

新田原

令和四年九月八日、ロ」というものについて行うことで自衛官としての資質を養い、ファンの裏切らない自衛官になれるように頑張ろうと思いました。

初度視察を受察しました。私自身とても緊張していましたが、群司、僚などの身近な人を裏を学ぶことができ、自身が自衛隊生活を続けていく上で「プロ」として活躍できるようにさらなる努力を重ねていきたいと思えました。



航空気象群司令 初度視察

那覇



那覇気象隊は、令和四年九月七日(水)、航空気象群司令の初度視察を受察しました。台風の影響が心配されましたが、台風一過の晴れの天気となりました。本視察は、日帰りの計画となり、群司令は、到着後から幹部挨拶、状況報告、施設巡視、会食、表敬訪問、

訓示、記念撮影と分単位の過密なスケジュールを精力的にこなされました。

私は、気象所勤務だったため訓示に参加することができませんでしたが、基地気象所視察の際に、気さくにお声がけしていただき、僅かな時間ではあったものの、談笑することができました。その中で特に印象深かった事は群司令の「笑顔」であり、マスク越しでも確認できるほどの満面の笑みであ



Y士長

航空気象群副司令 部隊視察

芦屋

芦屋気象隊は、令和四年十月二十四日(月)、航空気象群副司令による部隊視察を受察しました。

コロナウイルス感染対策を万全とした中、状況報告をはじめ、第三術科学長及び第十三飛行教育団司令への表敬訪問、施設巡視幹部懇談、曹士懇談を実施しました。曹士懇談で、気象群副司令は「隊員が減少



の負担軽減、業務効率化を図る一つの手法であると思いましたが、短い時間でありましたが、各種視察項目を精力的に実施され、芦屋基地を後にされました。

航空気象群副司令 部隊視察

東京

東京気象隊は、令和四年九月二日(金)、副司令から「進化」に関する今後の気象群副司令の部隊視察を受察しました。

午後から始まり、限られた時間の中での視察であったが、記念撮影、状況報告、施設巡視、隊員懇談等一つ一つが大変有意義なものとなりました。

特に、隊員懇談では



指揮権交代式 (CHANGE OF COMMAND) 参加体験 横田



令和四年六月二十三日、第三七四空輸航空団司令官(米空軍横田基地司令官)の交代に伴う指揮権交代式(CHANGE OF COMMAND)の「演出」や「家族を含めた祝福の場」という点で米国らしさが随所に見られました。



今回のように他部隊では得難い貴重な体験ができました。我こそはと思う隊員の皆さん、ぜひ横田気象隊を希望しては如何ですか? 隊員一同お待ちしております。

(横田 井底之蛙)

常、気象隊が列席することはありませんが、今回は、平素から交流ある第三七四気象小隊のご厚意により参加の機会を得ましたのでご紹介いたします。本交代式は我々でいうところの離・着任式に相当しますが、米軍では前後任指揮官双方が臨席し、指揮官旗(指揮権)の手交(継承)を行う形式となっております。

式次第自体は、自衛隊の礼式と大きく変わりませんが、一つ一つ「演出」や「家族を含めた祝福の場」という点で米国らしさが随所に見られました。

最後に、横田気象隊は、基地特性上、米軍との交流機会が多く、

今回のように他部隊では得難い貴重な体験ができました。我こそはと思う隊員の皆さん、ぜひ横田気象隊を希望しては如何ですか? 隊員一同お待ちしております。

「最高気温十七℃、最低気温五℃の予想です。」当日朝、始発の電車で出勤する前にアレクサがこう言った途端、急いでユニクロのウルトラライトダウンを荷物に追加しました。南国勤務が数年続

き、冬の寒さを忘れた私はこの度、北海道の八雲分屯基地でCR訓練に参加しました。パーフェクトヒューマンになれるという言葉に軽率にうなずいて参加した訓練でしたが、

結果として良い経験ができました。八雲分屯基地は一八〇〇Mの短い滑走路を有する外周も機会があれば是非行ってみてください。ちなみに十月の八雲の朝方はとつともなく寒いです。ウルトラライクは持っていくべきです。

中枢気象隊 O3曹

「蒲郡まつり」における 気象支援

小牧

令和四年七月三十日(土)、三十一日(日)に愛知県蒲郡市(がまごおりし)の「みなとオアシスがまごおり」をメイン会場として「第四〇回蒲郡まつり」を開催され、花火大会等のイベントが二日間に渡り催されました。その一日目、自衛隊のブースが設けられ、陸上自衛隊の車両、海上自衛隊の艦艇

等を展示、そのメインのイベントとして、会場上空で第一輸送航空隊のC-130による展示飛行が実施されました。そしてその支援として小牧気象隊から精鋭三名がTACME T-Rの展示を兼ねて現場における気象観測を実施しました。C-130による展示飛行時には、大きな歓声が聞

き、無事、任務を遂行することができました。今後も様々な支援活動に取り込んでいくと強く感じました。



在外邦人等 輸送訓練への参加

入間

私は、令和四年八月三十一日から同年九月七日までの間、八雲分屯基地において実施された令和四年度在外邦人等輸送訓練に参加しました。

訓練における活動内容は、気象支援のみならず、多岐にわたるものでした。気象支援においては、恒常業務と異なり現地地JWSや充分な観測器材がなかったため、まずは現地の地形や天候の特徴等の情報収集から始めました。

気象観測に欠かせない視程目標図は、基地周辺の北海道駒ヶ岳を筆頭とする山々の標高や距離を調べて作成しました。情報収集を終えたあとは気象観測員としての技量が試されま

す。Y二曹と話し合いながら正確な観測値を

北海道初上陸 中枢



ボランティア活動

新田原

で被害状況を見たこと
です。私の住んでいる
近隣地域は、私が思っ
ていた以上に悲惨な状
況となっており、少し
でも役に立ちたい、力
になりたいと思ひ、参
加を決意しました。

実際の現場は、浸水
家の方から「皆さんの
おかげでこんなに早く
終わらせることが出来
ました。ありがとうございました。」と何度
も感謝の言葉をいただ
き、私の活動は少なか
らず被災された方のお
役に立てたのだと実感
しました。完全な復旧
には時間がかかると思
いますが、被災した
方々が一日でも早く元
の生活に戻れることを
願っています。

新田原気象隊

私は今回、令和四年
九月に九州を襲った台
風十四号による被害復
旧のボランティアに参
加しました。きっかけ
は、テレビのニュース



平和祈念公園 清掃ボランティアに参加して

那覇

て学べ、平和の尊さを
体感できる場所でもあ
る平和祈念公園に足を
運んでみてはいかがでしょうか。

T3曹

那覇気象隊は、令和
四年六月十九日に清掃
ボランティアに参加し
ました。この清掃ボラ
ンティアは、毎年六月
二十三日の沖縄県慰霊
の日を迎えるにあたり、航空自衛隊に
対する地域社会や、家族
等からの理解の促進を
図るため、那覇基地准
曹会が実施していま
す。梅雨時期というこ
とで天気心配もあり
ましたが、まさしく清
掃日和の晴天でした。
参加者は、陸・海・空
の自衛隊及びご家族含
めて千人近い人数であ
り、みなな戦没者への



沖縄戦戦没者 搜索收容 ボランティア

那覇

令和四年十月二十九
日(土)及び三十日
(日)、那覇気象隊の有
志十一名は、旧海軍司
司令部において、NP
O法人「空援隊」が主
催する沖縄戦戦没者搜
索收容ボランティアに
参加しました。

沖縄戦における未収
骨数は、厚生労働省が
把握している数が約
二八〇〇柱と言われ
ており、旧海軍司令部
において、多数の遺
骨が未収骨となってい
ます。



今回の作業のほとん
どは、地面掘り、土嚢
作成及び運搬の肉体労
働であり、收容品の中
には未使用弾薬やモル
トール、青酸カリ等の薬
物が入った瓶も含まれ
ており、「きつい、汚い、
危険」の3K現場です。
回収された收容品
はNPO法人が回収・
保管します。そんな中、
日頃の訓練で鍛えられ
た那覇気象隊員は、土
嚢作成及び運搬作業に
おいて、抜群のチーム
ワークで迅速かつ円滑
な活動により大いに貢
献することができまし
た。

私は那覇勤務が続く
限り、できるだけボラ
ンティアに参加し、未
だに家族の元へ帰れぬ
戦没者を故郷へ帰すお
手伝いをしたいと思ひ
ます。

I曹長



季節風をご覧の皆様、
こんにちは。今回
は、二〇二三年十月二
日に行われた八戸リ
レーマラソンに、S1
レーマラソンに、S1
結果は、男女混合部
門全六チーム中二位と
加してきたので、お話
しいたいと思います。
ご存知の方もいらっ
しゃると思いますが、
今年の八戸リレーマラ
ソンは、八戸市の東運
動公園内にある特設
コースをチームのメン
バーでタスキを繋ぎ、
ゴールを目指すもの
で、今回私達は、フル
マラソンのほうに参加
しました。



当日は、途中ぽつぽ
つと雨が当たった時も
ありましたが、その雨
もすぐにやみ、気温、
天候ともに最高のマラ
ソン日和でした。
さて、実際のレース
はというと、S3曹が
第一走者を務め、次い

八戸リレーマラソン 参加



でS1曹と序盤から
好調な走り出しでし
た。そんな中、第六走
者としてタスキを受け
取った私は、前を走っ
ていた他チームの選手
二人の追い抜きに成功
し、そのまま次の人に
タスキを繋ぐことがで
きました。その後も順
調にタスキを繋ぎ、ア
ンカーのT3曹へ。最
後まで華麗な走りを見
ていましたが、たくさん
走るのがはきつかつ
たのですが、皆さんの
声援を受け、気持ちよ
く走ることができまし
た。来年も機会があれ
ば参加したいと思ひま
す。皆さんも機会があ
れば、参加してみても
いかがですか。

スイカ割り大会 (Watermelon split)



横田

ね！とういこととで令和四年八月二十五日に横田気象隊と第三七四気象小隊とで、「スイカ割り大会」を開催しました。

開催にあたり横田気象隊の互助会である「むさしの会」の役員が実施日の調整や道具の準備等を行いました。

「スイカ割り大会」を開催しました。隊長から素敵な結婚祝い品(桜柄の夫婦茶碗とお箸)をプレゼントしました。場が和やかムードになった所でいよいよスイカ割り本番です。当然アメリカにはスイカ割りの風習はありませんので、「むさしの会」運営委員長であるM1尉から、流暢な英語とわかりやすいボデイランゲージでスイカ割りのルールの説明をしてから米軍の方たちにスイカ割り体験していただき、見事にスイカが割れた後は、事前に切った冷やしておいた、おいしいスイカをみんなで頬張りながら、会話を楽しみました。米軍の方たちには、新鮮な気持ちで楽しんで頂き、我々横田気象隊員は童心に帰り楽しむことができました。

M3曹

こんにちは。まだ暑い日が続いておりますが、気象群の皆様はいかがお過ごしでしょうか？横田気象隊M3曹です。

さて、皆さまにとって日本の夏の風物詩と言えはなんでしょうか？そうですね！やっぱスイカ割りですか？



「スイカ割り大会」を開催しました。隊長から素敵な結婚祝い品(桜柄の夫婦茶碗とお箸)をプレゼントしました。場が和やかムードになった所でいよいよスイカ割り本番です。当然アメリカにはスイカ割りの風習はありませんので、「むさしの会」運営委員長であるM1尉から、流暢な英語とわかりやすいボデイランゲージでスイカ割りのルールの説明をしてから米軍の方たちにスイカ割り体験していただき、見事にスイカが割れた後は、事前に切った冷やしておいた、おいしいスイカをみんなで頬張りながら、会話を楽しみました。米軍の方たちには、新鮮な気持ちで楽しんで頂き、我々横田気象隊員は童心に帰り楽しむことができました。

M3曹



馬に魅せられて

皆さん、初めまして！千歳気象隊のS士長です。今回は私の趣味である競馬について紹介したいと思います。競馬と聞くとギャンブルのイメージがありますが、あまりよく思わない方も多いと思います。しかし、競馬にはギャンブルの一言では表せない様々な魅力があります。競馬は別名ブラッドスポーツと呼ばれ、血統と能力に密接な関連があります。例えば、現役時に短距離(一二〇〇m)のG1を五勝したロードカナロアの仔なら短距離で能力を発揮します。このように親の血統によつてその仔がどのレースに適性があるのかを判断できます。自らが好きだった馬が引退してもその血を受け継いだ仔がデビューして活躍していく姿が見られるのも競馬の醍醐味の一つです。

私が千歳気象隊では競馬好きなメンバーで、毎週土日のレースが近づくと各々レースの予想を言い合い、月曜日になるとレース結果の感想を話すのが日常になっており、私の楽しみになっています。競馬を始めたことにより上司と話す機会も増え、今では重要なコミュニケーションの一つになっています。

私は今夏、札幌競馬場で初めて競馬を生観戦しました。競馬場には、おもしろい名前のおもしろい騎手、美味しいグルメなどおすすすめポイントがたくさんあり、競馬を知らない方やお子さんも十分に楽しめると思います。競馬はお金を賭けなくても楽しめるので、皆さんも一度は競馬場に足を運んでみてはいかがでしょうか。

S士長



しょうはし 尚巴志マラソン完走



那覇

全日本小松鉄人レース 2022参加



季節風をご覧の皆様、こんにちは。小松気象隊観測班のS士長です。

群持続走大会も中盤に差し掛かり、各部隊

で日々持続走に励んでおられるところではなんでしょうか？そんな中、私は人事係のN2曹とともに、全日本小松鉄人レースに参加してきました。今回はコロナの影響で三年ぶりの開催となりました。私にとっては二回目の参加、N2曹は初めての参加です。このレースは、小松ドーム(スポーツイベントやコンサートで使用される)周辺を三KM×二周ラシした後、バイクで小松市内や小松の自然の中を六〇KM走り、再度ドーム周辺を二周ラシするバイアスロン形式のレースです。特にキツイのは、バイクを

終わりのラン六KMで、毎回のことながら足が攣りそうになり、心も折れそうになりました。しかしながら、完走した後は大変な達成感を得られます。今回は、小松ドーム(スポーツイベントやコンサートで使用される)周辺を三KM×二周ラシした後、バイクで小松市内や小松の自然の中を六〇KM走り、再度ドーム周辺を二周ラシするバイアスロン形式のレースです。特にキツイのは、バイクを

忍耐力と達成感です。特に、地域の方々の応援は本当に嬉しく、航空自衛官として地域に貢献したいという感情が芽生えます。

小松気象隊では自転車部の他に、ゴルフ、釣り、オートバイ、登山、マラソンなど小集団活動が非常に盛んです。私は自転車やゴルフ、釣りなどで小松の街や自然と触れ合



い、小松が大好きになりました。小松、そして小松気象隊は最高です！小松の皆様をお待ちしています。

私が今夏、札幌競馬場で初めて競馬を生観戦しました。



令和四年十月六日、沖縄県南城市で開催された「尚巴志マラソン大会」。今年の大会は琉球国王・尚巴志が誕生六五〇周年となる記念すべき年であり、且つ前回の大会がオンライン実走での開催だったので大いに盛り上がりました。我々那覇気象隊は隊長を筆頭に、私を含めた六名の隊員が一般の部門に参加しました。

私は初めての出走だったのでまず完走することを目標としましたが、沖縄は急な坂道が多くそれすらも困難でした。上り坂道を走って登りきるのに執着して体力を使い切ってしまったのです。周りには歩いて体力を温

存している方も多くいらつしやだったので、私も真似をしていればと後悔しています。最後の方は走っているのか歩いているか分からない速度で、キャラクターの仮装をしている人にも抜かれる始末でしたが、それでも地域の方々が配給してくださるドリンクやお菓子的のおかげで完走できました。

タイムは二時間十八分三十五秒です。

Y士長

